



「次の内閣」
総務大臣

人・くらし・地方が原点。

参議院議員

野田くによし

2024年
国政レポート

Vol.75



立憲民主党
号外

新年号

ご挨拶

令和6年、明けましておめでとうございます。皆様方に於かれましては健やかに新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。日頃からの御支援と御厚情に対して心より厚く感謝を申し上げます。国政参画13年半が過ぎ、日々全力で山積する諸課題に取り組んでおります。世界経済は食料不足やモノ不足が深刻化しています。我が国も、原材料価格の高騰や円安、そして長引くロシア・ウクライナ危機により、国内経済や国民生活にも多大なる悪影響が出ています。岸田政権は、政治資金のキックバック問題で与党・自民党議員に多くの疑念を抱えたまま年を越しました。さらに、所得減税を唱えるものの、すでに防衛増税を決定しており、復興目的の財源にできえも手を出し、容赦がありません。私は委員長として、委員会運営には公平公正努めますが、目下の政治課題には「義憤」を旨として取り組んでまいる覚悟です。本年も国民目線の政治を心がけ、国民生活向上の為、「人・くらし・地方が原点。」を信条とし、不安の無い社会生活、何よりも「まっとうな政治」を目指して邁進してまいります。

「次の内閣」総務大臣 参議院議員 野田国義



10/20委員長就任
ご挨拶の様子
212回 臨時国会より

東日本大震災復興特別委員長

2023年活動 - 総括 -

昨年は、二度の本会議登壇に臨み、政府与党の政治姿勢、並びに各施策を質してまいりました。

良識の府、熟議の参議院として、国民生活の為の充実審議をお訴えました！

「次の内閣」総務大臣としても、充実した委員会審議に臨み、各大臣をはじめ、政府を質しました！！



3/10 本会議
(地方財政計画・地方税交付税改正など質問)



6/14 本会議
(令和3年度決算に対する討論)

野田国義の視点

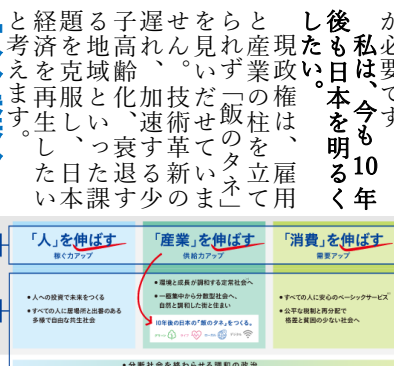
「人・くらし・地方が原点。」

《義憤》政治の体質
を変えたい①

改造岸田政権も「不発」

場当たりのな対策でなく
今も10年後も明るい日本を

昨年、エネルギー価格高騰のたびに場当たりの支援を行う政府、自公政権の一変わらない政治では結果がみられません。加えて低所得者支援が手薄です。事業者へは直接届く支援が必要で、私も今も10年後も日本を明るくしたい。



裏面のQR「1」にてわかりやすい説明へ！
人からはじまる経済再生に果敢
と取り組みます！

国民を愚弄する政権運営!!

「財政規律」問題と 「水ぶくれ」の「予備費」

前述の燃料油や電気料金の高騰への場当たり的な施策やインボイス制度の導入、健康保険証の廃止方針もしかり、総合経済対策が出来るまで臨時国会を開かず、スピード感の無い運営が、衆参補欠選挙の結果へと繋がりました。
国会を無視し、国民を愚弄(ぐろう)しています。

ハト派を率いる岸田首相の政権らしからず今後5年間で、防衛費を総額43兆円程度増額する決定しました。

コロナ禍だったとはいえ、従来当初予算で3,500億、5,000億円程度だった「予備費」ですが、令和2年度に10.2兆円、令和3年度は5.5兆円、令和4年度は11.8兆円(補正後)と増え続けています。

驚くべきは、**補正予算で「予備費」を積み増していること**です。令和4年度は当初で5.5兆円の予備費を積み、さらに補正で6.3兆円積み増しました。ところが令和4年度決算概要を見ると、使いきれなくなつた不用額が11.3兆円も生じており、このうち4兆円が「予備費」の不用でしたので、いかに過大な予算措置であったのか、まさに**財政規律問題どころか、国民不在の政権運営だ**と言えるのではないのでしょうか。

と

発言・提言 - 2023年通常国会 - 211回 ダイジェスト 1月23日～6月21日

野田 総理へ「本当にこういった無駄な公共工事、もうやめましょうよ。まだ自民党はそういうことをやっているのかというような話になっていくと思いますよ。総理、いかがでしょうか。」
総理「必要なインフラについては、引き続き費用対効果踏まえてつつ着実に整備をしていく、これも政治の大きな責任だと思えます。」



齊藤国交大臣 岸田総理大臣

野田 齊藤大臣へ「『広川・八女国道3号線バイパス計画等』の事業は、他の約180の渋滞箇所がありながら、約4年足らずで新規事業採択を決定。異例のスピードです。政治的恩恵を過分に含んだ道路事業です!」



岡田前地方創生担当大臣 鈴木財務大臣

野田 岡田大臣へ「国は『東京一極集中』や『人口減少』等の課題克服に躍起になれてますが、決して人口至上主義にならないことが寛容かと考えます!」

野田 鈴木大臣へ「国会への事前議決の必要のない「予備費」、あるいは「国及び地方の長期債務残高」(令和3年度末、1,280兆円)やMMT理論、自国通貨を持つ国は安心で、日銀が国債を買えば大丈夫であって、国全体のバランスシートは問題ないとの発言を主張するエコノミストや政治家、有識者に対しての率直な受け止めについて伺います!」

4/3 決算委員会

★理事

「次の内閣」
総務大臣

野田 参議院の要請で、会計検査院が国土強靱化のための緊急対策事業を調べた結果、平成30年に閣議決定された緊急対策の内容と合わない事業が含まれており、事業の執行状況の集計もされていなかったなど報告があり、『財政状況等』に留意することでの無駄の排除は本当に可能なのかと政府を質しました!

★理事

谷前内閣府大臣

6/9 災害対策特別委

★理事

野田 「マイナンバーカードの様々な不備不具合の問題を総務大臣に伺います! マイナンバーカードの取得強制、健康保険証廃止は無理があると申し上げます!」

今の健康保険証の存続を強く要請し、徹底的なシステムの総点検を!

NC(次の内閣)
総務大臣

松本前総務大臣

5/23 総務委員会

NHK 中継 (TV、ラジオ放送)

野田くによしの国会質疑 (★理事 ●委員)

211 国会(通常会) 2023年

- 本会議 2回 3/10(代表質問), 6/14(討論)
- ★ 決算委員会 4回 4/3(TV), 4/10, 5/10, 5/22
- 総務委員会 2回 3/9, 5/23
- ★ 災害対策特別委員会 1回 6/9

「令和5年梅雨前線による大雨被害」支援対策



8/17閉会中質問

災害対策特別委員会

野田くによし 支援への主なもの

- 7/12 **【緊急視察】**大雨により県内各地でも被害が発生
- 7/12 **【局長代理】**立憲民主党・緊急事態局防災会議を開催
- 7/26 **【NC 総務大臣】**立憲民主党/代表来福・福岡県等視察
- 7/27 **【要望】**政府・激甚災害指定見込み
- 8/3 **【野党筆頭理事】**参議院・秋田県視察へ
- 8/17 **【筆頭理事】**参議院・災害対策特別委員会理事として
- 8/27 **【要望達成】**政府・激甚災害指定を決定

野田「保健師さんの見回り、罹災証明書（出張手続き）指導など、「大変ありがたい」との心温まるエピソードも報告させていただきますが、国の支援を要望し、**万全な復旧策**をお伺いします！」

2023政経セミナー開催

満員御礼



↑NC 経済産業(大臣) 田嶋要衆員が講師として



9/22熊本



9/25岡山

立憲民主党 党国民運動局 全国キャラバン

提出

内閣 不信任決議案
官房長官 不信任決議案

2023年臨時国会 212回

10月20日～12月13日

委員長就任



野田「マイナ保険証の利用率の低さを鑑みると、紙の保険証を廃止するのは（国民生活に）マイナスであると申し上げます！」

【主な質問項目】①地方交付税をめぐる課題 財源不足/物価高騰対策に関する財政支援/令和6年度のデジタル化経費 ②マイナンバーカードをめぐる問題「マイナンバー情報総点検本部」における対応/マイナ保険証の利用状況の低さ ③「(仮)政治資金世襲制限法案」(立憲民主党提出) ④総務省の基金の状況 5 国家公務員特別職給与法案 ⑥ふるさと納税の寄付金(基金)の使い道

東日本大震災復興特別委員会 報告



10/20 開会式 正副議長と各委員長 記念撮影

「委員会の運営に当たりましては、公正かつ円満な運営に努めてまいりたいと存じます。」

立憲民主党 若い人材にご期待ください!



にえだ 元氣
にえだ げんき (44歳)
福岡県議会議員



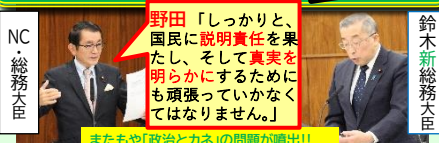
丸尾 けいすけ
まるお けいすけ (41歳)
元国会議員秘書

決定 新支部長誕生!!
1区 福岡市(東区の一部) 中央区

2023年臨時国会

12/5 総務委員会 一般質疑

疑惑 キックバック



野田「しっかりと、国民に説明責任を果たし、そして真実を明らかにするために頑張ってください。」
またもや「政治とカネ」の問題が噴出!!
【主な質問項目】①NHK取材メモのネット流出問題 ②「政治とカネ」の問題(大臣規範/官房機密費/自民党派閥政治) ③地方議員のなり手不足問題(国の取組み/住所要件/附帯決議) 【提言】地方公共団体の基幹業務システムの標準化・共通化の問題点(西日本新聞記事[2023/11/15]より)

《義憤》 政治の体質
を変えたい②

今後三〇年を“失わない”

全党を挙げて
皆さんの声を聴く!!

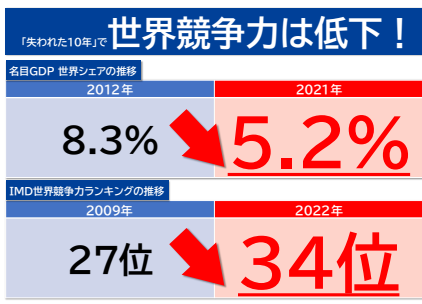
主に第二次安倍政権下の「失われた10年」や、バブル崩壊後の90年代初頭から現在までの期間を「失われた30年」と呼んで「ものさし」としています。主に経済低迷の通称を差す様ですが、様々な指標からそれさえ実感し、理解できます。

安倍・菅・岸田政権による、
「失われた10年」の事実

名目GDPの世界シェア	8.3%→5.2%
世界競争力ランキング	27位→34位
実質賃金	下落
児童手当・高校授業料の所得制限	撤廃されず
保育士配置基準の引き上げ	放置
出生数(年間)	100万人→80万人割れ
農業者戸別所得補償制度	廃止されたまま
ジェンダーギャップ指数	101位→116位
同性婚・選択的夫婦別姓制度	導入されず
報道の自由度ランキング	17位→71位

原因と責任をあいまいにして、本質を見ようとせず、いたずらに

流行に乗ることが、どれだけリスクを許容してしまっているのかわりません。バブル崩壊後、原因やその責任を問われぬまま過ぎ去った30年。
直前の10年は特に、アベノミクスによって財政出動の代わり中央銀行であるはずの日本銀行を使い、異次元の量的緩和という名目で国債を直接買上げ上げる政策が継続されました。日本の国際競争力の低下がそれを物語ります。



私が市長時代に経験した「三位一体改革」などは実は地方分権ではなく、財政再建を目的としたものとなってしまっていたからです。

よって地方への負担は多くなせしまっているのです。このような事態に二度と陥ら

立憲民主党の子ども・子育て政策

- 1 児童手当拡充
 - 2 大学等の無償化と給食の無償化
 - 3 保育士の増員と教職員の働き方改革
 - 4 賃上げの加速と正規雇用の拡大
 - 5 子育て世代向け家賃補助制度
- 子ども予算強化キャンペーン実施中



ないためにも、具体的には、昨年6月、立憲民主党は法整備も視野に入れた「未来世代委員会」の構想をスタートさせ、若い世代が今の問題について未来世代の視点で議論し、提言できる組織作り、仕組み作りを鋭意取り組んでいます。
加えて、3月に策定した「子ども・子育てビジョン」をさらに進化させるため、「子ども予算強化キャンペーン」も始動しています。



【参議院 Website】
すべての動画はコチラから
日付、会議、名前を選択!



【立憲民主党 Website】
すべての情報はコチラから
政策、議員情報、募集、参加 etc.

野田くによし後援会

立憲民主党福岡県参議院選挙区第1 総支部
info@nodakuniyoshi.net



討議資料



国会事務所
〒100-8962
東京都千代田区永田町 2-1-1
参議院議員会館 323 号室
Tel: 03-6550-0323
Fax: 03-6551-0323

福岡事務所
〒834-0031
福岡県八女市本町 2-81
Tel: 0943-24-4630
Fax: 0943-24-4631